

令和5年3月1日

保護者 様

一宮市立朝日西小学校運営協議会長 北川 敬 治
一宮市立朝日西小学校校長 井上 綾見

「令和4年度学校評価アンケート」結果のお知らせ

日差しのうららかに春の足音を感じますが、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、2学期末に実施させていただきました学校評価アンケートの結果は、下記のとおりです。ご報告させていただきます。

記

1 保護者評価について（回収率：81.8%）

集計結果欄の数字は、「1：そう思う」「2：どちらかといえばそう思う」の合計の割合です。どの項目でも、「1」+「2」が75%以上となり、おおむね目標が達成されていると考えます。保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげで、全体的には肯定的な評価をいただいています。

なお、今回の結果につきまして、来年度の学校経営及び学級経営に生かし、教育活動の一層の充実を図ってまいりますとともに、数値の低い項目やいただいたご意見につきましては、分析検討を重ね、より向上できるよう努力してまいります。

項目	評価事項	集計結果 (%)	
		4年度	3年度
1	学校からの情報提供（プリント、携帯メール、ホームページなど）に満足している。	96.6	94
2	学習内容や進度、学校生活の様子、持ち物などが、たよりや連絡帳、懇談などでよくわかる。	91.5	88
3	学校は、保護者の声に耳を傾けるよう努めていると思う。	93.2	96
4	学校は、学習内容を確実に身につけるために努めていると思う。	90.7	95
5	学校は、いじめ問題行動をなくすように努めていると思う。	95.5	94
6	学校は、児童の安全確保・事故防止に努めていると思う。	93.2	95
7	学級担任は、お子さんのことを理解し、接していると思う。	94.0	92
8	学校の教職員は、丁寧な対応をしていると思う。	94.9	96
9	お子さんは、社会生活のルールやマナーを守って生活していると思う。	98.3	98
10	お子さんは、あいさつができていると思う。	82.2	83
11	お子さんには、思いやりの心が育っていると思う。	95.9	97
12	お子さんは、楽しく学校へ通っていると思う。	96.7	99
13	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	86.9	91
14	お子さんは、家庭での学習習慣が身についていると思う。	78.8	77
15	保護者や地域の人たちが気軽に足を運べる学校だと思う。	93.8	94

（太数字は前年より数値があがったもの ↑ ↓は前年より5%以上数値が増減したもの）

【項目1～8、15 信頼される学校】

○ 全ての項目において、肯定的な回答（「1」＋「2」）が90%以上となる高い評価をいただいています。

項目1、5は、肯定的な回答が95%を超える高い評価をいただきました。大きな行事の変更についてはプリント等で、緊急のお知らせについては、携帯メールを通じてお知らせしています。また、いじめの早期発見・解決のため、アンケートを定期的実施し、子どもへの面談を行っております。今後も子どもが、毎日笑顔で過ごせるよう、職員間、地域・家庭との連携を密にしていじめ問題をなくすよう、より強固な体制づくりに努めてまいります。

また、昨年度より、アンケートを配信メールからGoogleフォームに入っただき、アンケートを入力していただく形にさせていただいております。保護者の方が、紙にペンでアンケートに回答し児童に持たせる手間を省きました。

△ しかし、項目4の「学校は、学習内容を確実に身につけるために努めていると思う。」については、昨年度よりも4%以上減少し、全体の項目をみても下げ幅が多いことが分かります。

項目4については、学習内容の理解を高めるためタブレット端末や電子黒板などを活用したり、学習規律確立のため「朝西っ子 きらきら5か条」を定めたりするなど、多方面より学力向上に努めてまいりました。しかし、まだ満足いく状態に至っていないことが、今回の結果からも見てとれます。今後は、授業法や指導内容の見直しを図り、より効果の高い学習活動を追求していきたいと思ひます。

【項目9～14 「豊かな心」「確かな学力」「健やかなからだ」を育む教育活動】

○ 項目14をのぞいて、どの項目も肯定的な回答（「1」＋「2」）が80%を超える高い評価をいただいています。

特に項目11、12では、「朝西っ子発表会」の練習の場面で、役割分担をし、友だちと励まし合い、ともに高め合う姿が多く見られました。発表会当日も、保護者の方に笑顔いっぱいの輝く姿を見せることができました。

△ 項目13は、前回の評価より約4%も肯定的回答の割合が下がりました。職員一同、大いに反省しています。授業の終わりに、子どもたちが「できた、わかった」と思えるように、研修等を通してよりよい授業づくりを行っていきたく思ひます。

項目14では、家庭での学習習慣の定着については肯定的な評価が2年連続で80%未満にとどまっております、職員も対策に頭を悩ませています。家庭学習の目的は、学校で学習したことの定着であり、学習したことを繰り返し練習することで、できなかったことができるようになり、分からなかったことが分かるようになることを児童に体験させていく必要があります。そのための具体的な手だてを考え、実践を繰り返していく必要があります。今後も適切に指導し、家庭と連携して、家庭学習の定着を図っていきたく思ひます。

【学校へのご意見等】

設問2の「学校からの情報提供（プリント、携帯Eメール、ウェブサイト）に満足している。」について、4名の保護者の方からご意見をいただきました。また、1名の保護者の方から、建設的なご意見、心配ごとや困りごとや、ご要望をいただきました。それらのご意見を真摯に受け止めて、学校運営協議会をはじめ、関係各方面との協議を含め総合的に判断しながら今後に生かしていきたいと思ひます。